

CSR報告書 2015



絆

トップメッセージ

新東工業グループは、1934年に鑄造設備のメーカーとして創業し、2014年10月に80周年を迎えました。これもひとえにお客さま、お取引先さま、株主・投資家の皆さまのご支援、ご愛顧の賜物によるものと、心より感謝申し上げます。

創業以来、「モノづくりの心を大切に、社会に貢献したい」という思いのもと、鑄造事業・表面処理事業・環境事業を中心に、国内はもとより海外にいち早く展開し、世界のモノづくりを支えてまいりました。

2015年4月には新中期経営計画“Vital Sinto”を策定し、グローバル企業としてさらなる成長・発展にチャレンジしてまいります。“Vital”には社員一人ひとりが活力・元気を持って積極的に自ら考え行動しよう、という思いが込められています。

“Vital Sinto”のメインテーマは「お客さまに選ばれ続けるために」と「希望あふれる職場づくり」の2つです。「お客さまに選ばれ続けるために」では、新商品の提案力やアフターサービスでの迅速な対応力の向上を実現し、お客さまからより一層の信頼を得ることを目指します。「希望あふれる職場づくり」では、社内でのコミュニケーションを重要視し、社員が成長できる機会を多く設けることで、いきいきと働くことができる企業を実現させます。こうした取り組みを通じて、営業利益率8%という目標を達成することで、企業価値をさらに高め、株主・投資家の皆さまへの責任を果たしてまいります。そして、これら計画を実現していく過程では、企業の根幹を支えるCSRへの取り組みが、さらに重要性を増すものと考えております。

これからも新東工業グループは事業活動を通じて、世界中のお客さまやお取引先さま、地域社会、株主・投資家の皆さま、社員など、すべてのステークホルダーの皆さまから信頼される企業であり続けるよう、社会の持続的な発展に貢献する活動に取り組んでまいります。

新東工業グループ一丸となり“Vital Sinto”の達成およびCSR活動の充実に向け邁進してまいりますので、引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取締役社長
永井 淳



新東工業グループの CSRの考え方

新東工業グループはCSRを、経営理念「HEART」の思いのもと、「企業の成長を通じ、社会の持続的な発展への貢献」と捉え、社会との絆を深めるための活動であると考えています。ステークホルダーの皆さまから信頼され、そして、さらに期待していただけるよう、すべての事業活動を通して、長期ビジョンである「世界のお客さまと感動の共創」の実現を目指し、企業としての社会的責任をこれからも果たしていきます。



“Sinto Beliefs”を制定

“Sinto Beliefs”

新東工業グループは、“HEART(信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を)”を経営理念として掲げ、モノづくりの新たな価値を創造し、世界のお客さまとともに成果と喜びを分かち合うことを新東の使命とし、「技術の差別化」と「信頼のサポート」により関係するすべての人との絆を深め、新しい提案、新しい解決策を提供し続けることでSintoブランドを高めることを目指します。

こうした基本方針のもと、“世界のお客さまと感動の共創”を実現することを長期ビジョンにおき、グローバル市場において持続的な成長と発展を図るとともに、ステークホルダーとの絆を深める活動に取り組んでいきます。



新中期経営計画 “Vital Sinto”

2015年4月、新中期経営計画「Vital Sinto」を策定し、前中期経営計画「GCS5(Global Customer Satisfaction)」で着実に築いた事業基盤をもとに、さらにグローバルに、スピードを持って、果敢に挑戦してまいります。「Vital Sinto」では、「お客さまに選ばれ続けるために」と「希望あふれる職場づくり」の2点をメインテーマとした取り組みを実施いたします。





コーポレート・ガバナンス

当社では、経営の透明性を高め、経営環境の変化に柔軟かつ迅速に対応できる組織体制を整備し、コーポレートガバナンスの有効性を高めています。

取締役会は、新たに選任した社外取締役を含め、社外取締役2名体制とし、活発な審議を通じて経営の監督機能が発揮されるよう努めています。また、社外取締役、社外監査役は4名全員が独立役員で、客観的な立場から当社の経営を監視・監督する立場にあります。

取締役会内の組織として、指名・報酬委員会を設置しています。委員の過半数は社外役員で構成されており、株主総会に提出する取締役・監査役の指名・退任候補の選任、取締役の評価、報酬枠の審議等が行われ、その結果が、取締役会に付議されます。

監査役会は、取締役の職務の執行の監査、監査報告書の作成並びに会計監査人の選任・解任等に関する議案の内容を決定しています。このほか、会社法改正に伴い、監査役の職務を支える体制の整備も行ってあります。

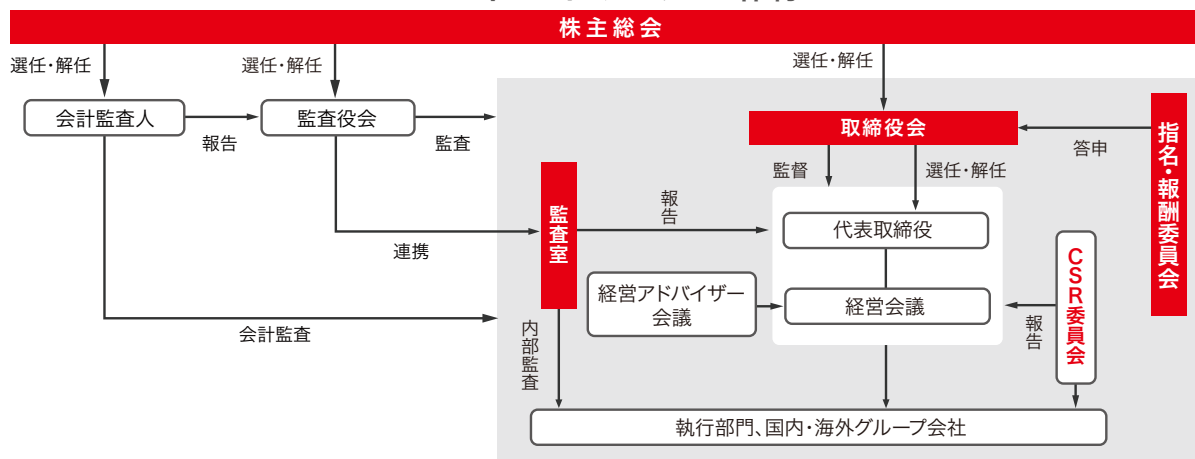
内部統制

当社では、「内部統制システムの基本方針」を定め、新東工業グループ全体の業務の適正を確保するための体制として整備・運用しています。

また、金融商品取引法に基づく、「内部統制報告制度」に基づき、内部統制の整備や運用が適切に実施されているかについて、定期的に監査部門が監査した後、監査法人の評価を得て、金融庁へ内部統制報告書を提出しています。

コーポレート・ガバナンス体制

(2015年6月24日現在)





リスク マネジメント

コンプライアンス推進の取り組み

新東工業グループの全社員が、企業理念を実現し、お客さまからの期待に応え信頼を得るために、日常の行動や考え方の基準として「新東企業倫理行動指針」を定め、コンプライアンスに関する基本方針として位置付けています。

半年に1回、各部門が指針に対応する諸法令を順守しているかを確認し、行動を見直しています。

また、教育・研鑽による知識およびマナーの向上に努め、企業理念の実現に取り組んでいます。

新東スピークアップ制度の充実

国内の新東工業グループを対象とする「新東スピークアップ制度相談窓口」を社内のほか、外部の法律事務所も窓口として設置し、運営しています。通報者が不利益な取り扱いを受けることがないように社内規則で定め、制度が利用しやすい環境を整備しています。

リスクマネジメント

当社は、経営に重大な影響を及ぼすリスクに適切に対応するため、事業活動への影響度と発生頻度により分類した「リスクマップ」を作成しています。毎年「リスクマップ」の棚卸しを行い、関係者で審議のうえ、重大なリスクに対する対策を講じています。

事業継続計画(BCP)の策定

近年、大規模な自然災害が多発し、防災・減災への対応が求められています。新東工業グループはお客さまへの供給責任を果たすため、消耗品等を備蓄して供給に備えるとともに、事業継続計画(BCP)を策定し、防災・減災に向けた活動に継続して取り組んでいます。社員とその家族の人命を第一と考え、迅速に安否を確認するための安否確認システムを導入しています。また、社員一人ひとりが初期消火や救命救護のスキルを修得するべく、講習会および訓練を実施しています。

情報セキュリティの強化

当社は情報資産を保護・管理するために情報セキュリティポリシーとして基本方針および対策標準を定め、順守すべき事項を規定し運用しています。これらは社内の電子掲示板で利用者がいつでも閲覧できるようにして周知徹底を図っているほか、情報システム・インフラの導入・変更等に合わせた見直しも行っています。

例えば、近年、活用が進んできた携帯型情報端末に関する規定を追加するなどして、セキュリティ対策の水準を維持しています。



安全な製品を提供するための取り組み

当社は、「安全はすべてに優先」の考えのもと、すべての製品に対し計画・設計段階からリスクアセスメントを実施しています。製品安全に関する国内外の法令・規格および当社の安全基準に基づいてリスク分析を行い、その低減対策、保護方策を実施して製品安全確保に努めています。

安全な製品を提供するために、リスクアセスメントの妥当性を判断する人材の育成や、そのスキル維持・向上のため、安全設計の公的資格である「セーフティアセッサ」資格認証の社内研修を行っています。講師は社員の資格取得者が行い、実機を使い危険源の抽出方法とその保護方策を習得しており、現在では87名の資格取得者がいます。



セーフティアセッサ資格認証の社内研修

品質向上の取り組み

当社は、「品質方針」に基づき、信頼される技術で、信頼される製品を、世界中のお客さまに提供し続けるために、製品やサービスの品質向上に取り組んでいます。

各事業部で品質推進者を定め、毎月、「品質推進会」を開催しています。品質推進会では、「二度と同じ不具合を起こさない」ために製品ごとの不具合履歴管理や徹底的な真因追求を実践しています。成功した取り組み事例は全社に展開し、お客さま満足向上につなげています。

また、当社の16工場には、品質・生産・保全・原価などの最新の指標を掲示したコミュニケーションボードを設置しています。このコミュニケーションボードを活用し、関係者が情報を共有することで、品質問題の顕在化や問題解決のスピードアップを図るとともに、お客さまに信頼される品質意識の高い人材の育成を行っています。



コミュニケーションボードを活用して情報共有



適切な情報開示とIR活動

経営の透明性を高めるため、積極的な情報開示の充実に努めています。新東工業グループの経営活動や業績などをわかりやすく紹介した「事業報告書」や「アニュアルレポート」など、目的に応じたディスクロージャー関連資料も作成しています。

また、製品やサービス、会社情報などタイムリーな情報提供として、ホームページを活用したディスクロージャーについても、積極的に取り組んでいます。



ホームページでの情報提供



お取引先へCSR活動を展開

当社はお取引先の皆さまとともにCSR活動に取り組んでいます。

「お取引先さまCSRガイドライン」を制定し、年2回のセミナーにおいて「安全・品質」「グリーン調達」「コンプライアンス」の考え方の普及と推進に努めています。

自然災害への取り組みでは、災害発生時の対策として相互安全確認訓練を年4回実施し、仕組みと安全に対する意識の向上に努めており、今後も継続して取り組んでいきます。



お取引先向けCSRセミナー

調達基本方針

1. オープンで公正な取引
国籍・企業規模・取引実績の有無を問わず、オープンで公正かつ公平な資材調達を行います。
2. 相互信頼
お取引先さまとの相互信頼に基づき取引を通じて、長期的な相互繁栄を図ります。
3. グリーン調達の推進
環境負荷の小さい部品・資材等の購入を積極的に推進します。
4. 法令順守
法令等の社会的規範、社内規程等を順守して、資材調達活動を行います。



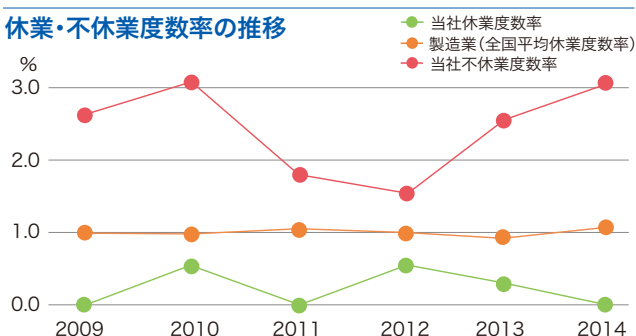
社員

労働安全のために「人づくり」を強化

当社では、OSHMS(労働安全衛生マネジメントシステム)を国内7事業所にて認証取得しています。その結果、自主的に安全衛生活動ができる職場環境が定着しています。

また、技能安全研修センターでの体感を通じての危険予知能力の向上や、安全衛生管理に関する教育の場を多く設け、次代を担う人材育成にも力を入れています。今後もPDCAサイクルを回し、さらなるスパイラルアップを目指し、労働災害ゼロを目指します。

休業・不休業度数率の推移



「第3種無災害記録」を達成

当社・豊川製作所は、2008年9月12日から2014年10月31日にかけて、無災害記録の時間数が700万時間に到達しました。この記録は、厚生労働省の無災害記録証内規により第1種無災害記録から第5種無災害記録までの5段階のうち、「第3種無災害記録」の基準に当たるものです。



無災害記録の連続日数を掲示

社員へ自己研鑽の場を提供

当社は、会社の成長の源泉は人材であり、社員には夢(目標)を持っていきいきと働いてほしいと考えています。その思いを人材の活性化「活人主義」として掲げ、社員の成長のためにさまざまな研修プログラムを織り込んだ人材開発体系を構築しています。

また、近年加速するグローバル化へ対応するため、グローバルに活躍することを期待される社員に対し、語学および異文化マネジメントの研修を実施しています。加えて、社員の意思による海外の大学・研究機関への留学を支援するグローバルチャレンジ制度を展開しています。

シニアいきいき制度

当社は65歳以上のOB・OG社員に一層充実した人生を過ごしていただきたいとの思いから、生きがい・健康を支援するため、「シニアいきいき制度」を導入しました。会社が2時間単位で気軽にできる仕事を提供し、現役時代に培った知識・経験・スキルを活かしながら仕事を通じて生きがいを感じていただくことを目的としています。

2015年1月の導入当初から多くの方が利用しており、OB・OG社員同士のコミュニケーションの場が広がるとともに職場の活性化にもつながっています。

社会・地域



タイの小学校で設備を修復

タイ新東工業株式会社は、アユタヤ近郊にある小学校で設備の修復を行いました。食堂に手作りの流し台を設置したほか、サビがひどく溶接が取れてしまった机や椅子の修理や塗り直しを行いました。

孤児院の子供たちとの交流

タイにあるサイアムプレーター社は、2015年2月にバンサンサン児童養護施設を訪問し、7歳から18歳の58名の子供たちに洋服や文房具を提供するとともに、一緒に食卓を囲みました。



サイアムプレーター社の社員と食事をする子供たち

「モノづくり現場体験学習2014」を開催

子供たちに科学技術の楽しさ、発見の喜びを実感できる機会の提供を目的に、2014年7月28日に公益財団法人中部科学技術センター主催の「モノづくり現場体験学習2014」を当社豊川製作所で開催しました。

ドイツのお祭りでは屋台を出店

ドイツにあるハインリッヒ・ワグナー・シントー社は、地元のパード・ラスフェ市で開催されるアルトシュタットフェスタというお祭りに、毎年屋台を出店しています。2014年度で23回目となりました。

また、このお祭りでの収益金は、近隣の2つの幼稚園に寄贈しています。



技能安全研修センターを見学する子供たち

新東工業グループは、世界各地で 社会と子供たちとの絆を深める活動をしています。

「愛の練炭配達」に参加

韓国新東工業株式会社は、恵まれない境遇におかれた人々への慈善活動として、2014年12月に「愛の練炭配達」に参加しました。社員20名で5,000個の練炭を各家庭に直接配達しました。



「愛の練炭配達」に参加する韓国新東工業株式会社の社員

鋳物づくりの楽しさを伝える

私たちの暮らしの中では多くの鋳物製品が活用されていることを知ってもらうとともに、モノづくりの楽しさを体感してもらうことを目的に、毎年さまざまなイベントで鋳物づくりの体験工房を開催しています。



「青少年のための科学の祭典 東三河大会」に参加

科学技術の顕彰と育成に協力

科学技術の振興と社会経済の発展を目的に、公益財団法人永井科学技術財団を設立し、素形材に関連する科学技術の発展と振興を目的とした助成、および国際交流の促進を図る活動を行っています。

毎年、各分野において多大な功績を残された研究者や学術研究団体を表彰し、助成金を贈呈しています。そのほか、次代を担う青少年の科学技術育成教育に取り組んでいる団体への支援を行っています。



日本ボーイスカウト愛知連盟主催の活動を支援

地域の暮らしの安全に貢献

当社・豊川製作所、大崎事業所、一宮事業所は豊川市と「災害時における消防・防災応援活動に関する協定書」を2015年3月23日に締結しました。

この協定により、大規模な災害が発生し、豊川市のみでは対応が困難な場合に、周辺の初期消火や救助活動への人的支援を行い、地域の暮らしの安全性向上に貢献します。

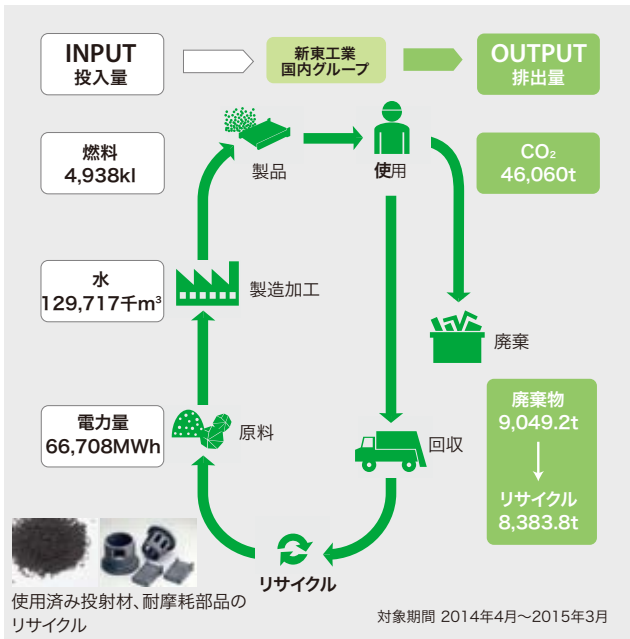


「災害時における消防・防災応援活動に関する協定書」調印式

環境

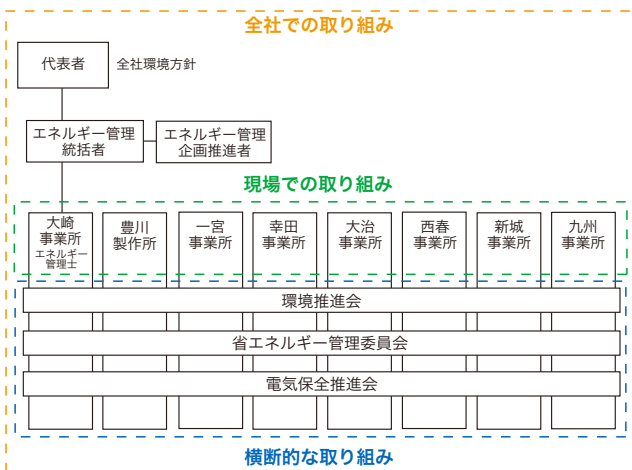
環境パフォーマンス

新東工業グループでは、国内全事業所で、事業活動に用いるエネルギーや資源のインプット（投入量）とアウトプット（排出量）を把握することで、無駄なエネルギーの使用がないかを確認する指標とし、削減に努めています。



環境保全に向けた推進体制

当社では、基本となる全社の環境方針を掲げ、省エネ法に基づいたエネルギー管理統括者の下、事業所ごとの現場での取り組みや、それを横断的にとりまとめる環境推進会、省エネルギー管理委員会、電気保全推進会の組織体制で環境保全に向けた取り組みを行っています。



環境コストの把握

当社では、環境経営の推進にあたり環境保全に関する投資額や費用額を正確に把握して分析を行い、投資効果や費用対効果を経営の意思決定に反映させるよう取り組んでいます。

集計範囲：新東工業株式会社

対象期間：2014年4月～2015年3月

(単位：千円)

分類	金額
環境損失	0
維持コスト	29,146
環境投資	2,367
合計	31,513

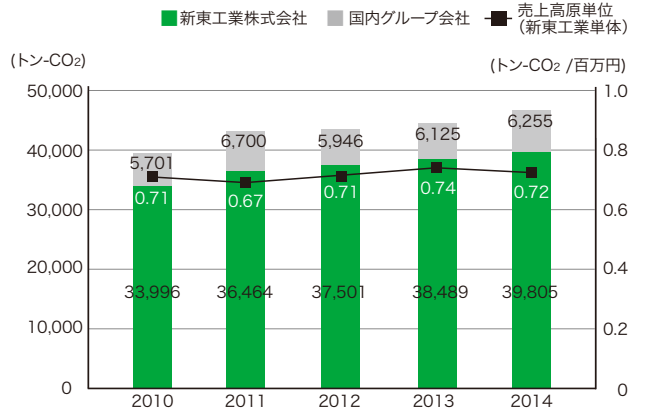
※環境省「環境会計ガイドライン」に準拠し算出しています。

CO₂排出量の削減

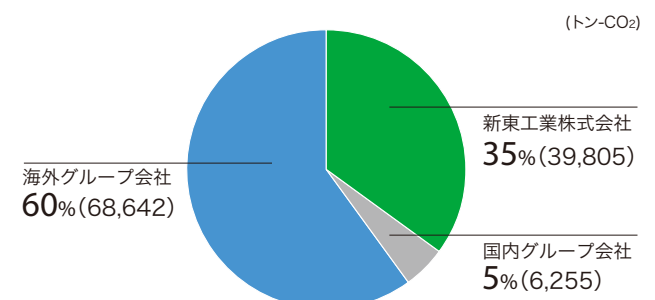
当社では、国内グループ会社と連携し、生産活動における使用電力の見直しや、社員一人ひとりが身近な内容で環境に配慮した行動に取り組む「エコラリー活動」などにより、CO₂排出量の削減に努めています。

CO₂削減目標：前年CO₂排出量比 1%削減

●新東工業・国内グループ会社CO₂排出量の推移



●2014年度グループセグメントCO₂排出量内訳



環境保全への取り組み

●地域に密着した環境美化活動

各事業所では環境推進担当者が中心となって定期的に、会社周辺や道路の清掃活動を行っています。この活動を通じて社員の環境意識の向上を図るとともに、地域の美化向上を図っています。



周辺道路のゴミ拾い



●工場での省エネ対策

新城事業所では工場内の電灯を水銀灯から、メタルハライドランプに変更し、電力使用量を年間21,000kWh削減しました。そのほか、必要な場所のみ点灯できるよう蛍光灯のスイッチを細分化するなど、身近な活動にも取り組んでいます。



メタルハライドランプの使用

●海外グループ会社での取り組み

すべての海外グループ会社で、事業活動の中で環境に配慮した取り組みを行っています。

・木材、金属、プラスチックなどの分別を実施し、廃棄物の再資源化を実施。

(新東工業商貿(昆山)有限公司)

・自然光の活用と省エネタイプの電球の使用により、使用エネルギーコストを削減。

(台湾百利達股有限公司)



再利用紙の使用を促す掲示を実施
(浙江新東鋼丸有限公司)

環境に配慮した製品・サービス

当社では、「安全と環境に配慮した製品・サービス」を提供するという方針のもと、製品開発やリサイクルに取り組んでいます。

●エアレーション砂充填技術を採用

エアーで砂を流動化させ、鑄型の隅々まで充填させる技術

・騒音 75dB(A)、振動ゼロ

・消費エネルギー エアー消費量70%削減

(当社従来機比)

●年間CO₂削減量

FCMX 年間CO₂換算 40t削減

FBOX 年間CO₂換算 6t削減

(当社従来機比)

【抜粋造型機】



FCMXシリーズ



FBOXシリーズ

CSR活動における 2014年度実績と2015年度目標

当社は、年度ごとに活動計画を策定し、各活動を実施しています。
活動の進捗状況は、社内横断組織で構成されたCSR委員会で定期的にフォローし、
グループ全体での総合的なCSR活動を推進しています。

	2014年度の達成度	達成度	2015年度の目標
コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ○下請法順守マニュアルの充実と関係者への説明会実施100% ○「新東企業倫理行動指針」関連の法規順守100% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○内部統制システムの基本方針改定と実施100%
リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○新東工業グループ統一の損害保険付保基準の関係者への説明会実施100%と保険付保100% 	★	<ul style="list-style-type: none"> ○全事業所・支店における情報(顧客/機密/個人)の取扱い、漏えい防止の説明会100%実施
情報開示	<ul style="list-style-type: none"> ○インサイダー取引規則の改定、事例集充実と関係者への説明会実施100% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○コーポレートガバナンスコードへの対応100%実施
安全・品質	<ul style="list-style-type: none"> ○社内交通安全ルールの周知徹底と、罰則規程改訂による社有車事故20%削減 	★	<ul style="list-style-type: none"> ○社内交通安全ルールの周知徹底と、事故多発事業所訪問指導強化の実施
	<ul style="list-style-type: none"> ○より安心・安全な製品の提供への取り組み セーフティアセッサ認証者による展示機のリスクアセスメント実施100% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○設計出図時のリスクアセスメント実施100%
人権・労働	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者雇用への取り組み 職場への理解活動の継続実施、雇用機会の創出等を通じて法定雇用率2% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者雇用への取り組み 障害者の就労可能業務の選定と職場への理解活動の実施、雇用機会の創出を通じて法定雇用率2%順守
	<ul style="list-style-type: none"> ○心身の健康維持・増進 ・管理職向け「セルフケア勉強会」の実施 ・定期的・継続的な情報発信 (社内報で半期3回の情報発信) ・過重労働者の保健指導徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ○心身の健康維持・増進 ○高齢者雇用の充実(シニアいきいき制度) 65歳以上のOB・OG社員の「生きがい」・「健康」を支援
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ○鋳物づくり教室の開催、海外留学生・インターンシップの受け入れの継続 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○鋳物づくり教室の開催、海外留学生・インターンシップの受け入れの継続 ○事業所単位での社会貢献活動の継続
環境	<ul style="list-style-type: none"> ○全員参加で電力削減 (CO₂前年比1%削減) 	★	<ul style="list-style-type: none"> ○ISO14001改訂版への対応 ○CO₂原単位前年比1%削減
国内グループへの展開	<ul style="list-style-type: none"> ○環境対策の充実 ○「新東企業倫理行動指針」関連の法規順守100% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールブックに基づくコンプライアンス体制の確立
海外グループへの展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ガバナンスの強化 	★	<ul style="list-style-type: none"> ○海外グループ会社用ルールブックの充実によるガバナンス体制の高度化
仕入先への展開	<ul style="list-style-type: none"> ○主要仕入先の「安全」「品質」「環境」に関する要求事項の順守100% 	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ○主要取引先への「労働災害防止セミナー」「情報の安全セミナー」を開催 参加者の理解度100%

※ 年度目標の達成度の評価基準：★★★★目標達成、★★★目標の80%以上、★目標の80%未満

会社概要

商号	新東工業株式会社
本社	名古屋市中区錦一丁目11番11号
設立	1934年(昭和9年)10月2日
代表者	取締役社長 永井 淳
資本金	57億52百万円 (2015年3月31日現在)
従業員数	単体：1,619人 連結：3,849人 (2015年3月31日現在)
子会社 関連会社	53社(海外含む)

事業概要と主要製品

● 鑄造事業

鑄造プラント、生型造型設備、生型砂処理設備、自硬性設備、Vプロセス設備、アルミ鑄物関連設備、中子造型機、溶湯搬送・注湯設備

● 表面処理事業

ショットブラスト装置、エアブラスト装置、ショットピーニング装置、投射材、バレル研磨機、精密ブラシ研磨機、メディア・コンパウンド、耐摩耗部品

● 環境事業

集塵装置、排ガス処理装置、廃水処理装置、吸引フード

● 搬送事業

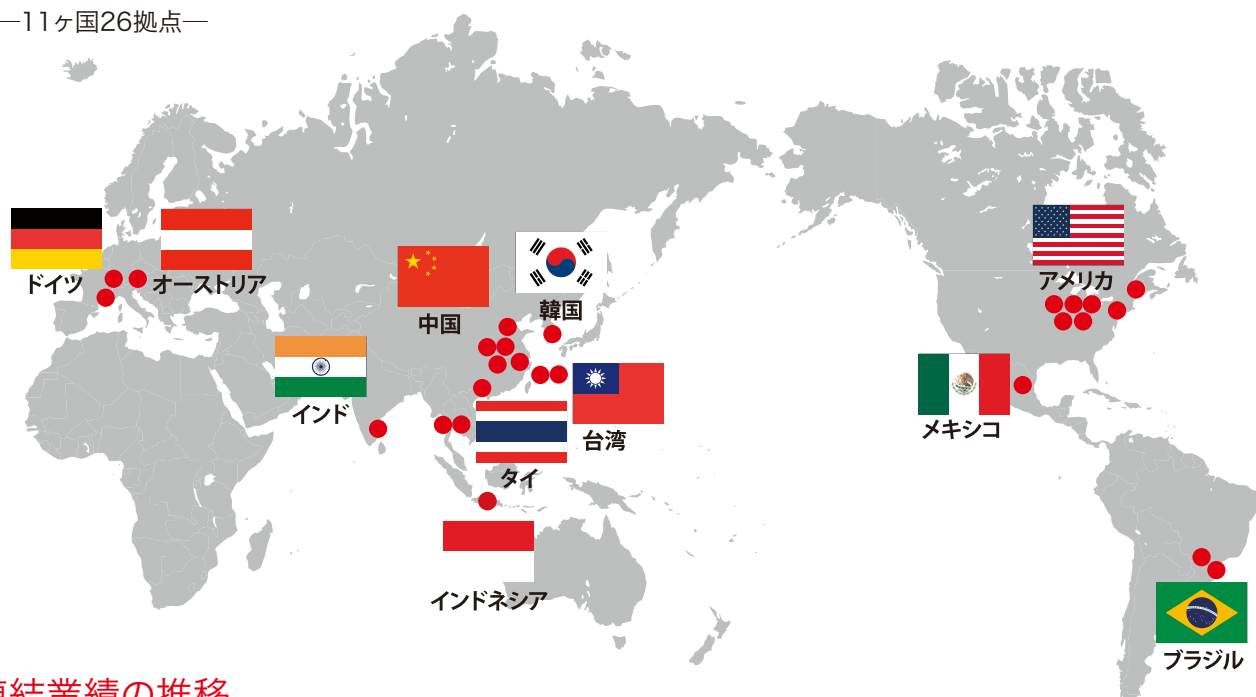
シザーリフト、コンベアシステム、クリーンシステム

● 特機事業

電気特性検査装置、座標測定機、サーボシリンダ、造粒機、混練機、空気輸送装置

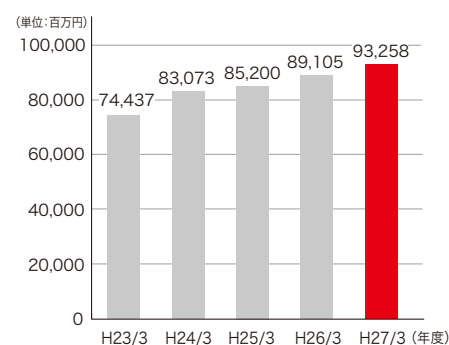
グローバル展開

■ 海外の主な製造・販売サービス拠点
— 11ヶ国26拠点 —

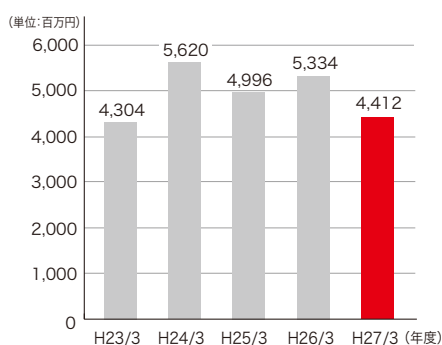


連結業績の推移

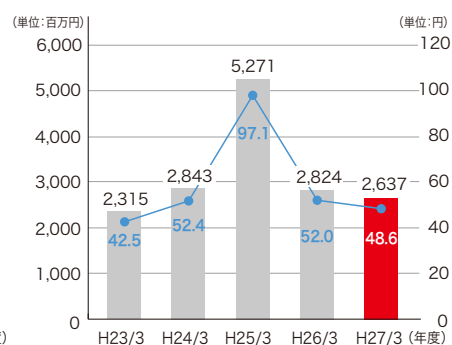
● 売上高



● 経常利益



● 当期純利益 / 1株当たり当期純利益



ブランドスローガン

New Harmony >> New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。そのために「技術力」と「お客さまをサポートする力」を結び、絶えず進化させ、常に新しいソリューションとベネフィットを提供し続けます。そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会および環境との調和に貢献していきます。



CSR報告書2015

- 報告期間 2014年4月1日～2015年3月31日
- 報告対象範囲 新東工業グループの全活動
※部分的に新東工業株式会社(本文では「当社」と表記)に限定している場合もあります。
- 発行日 2015年6月24日
※前回2014年6月発行、次回2016年6月発行予定
- お問い合わせ先 コーポレート部

新東工業株式会社

〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目11番11号
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279
www.sinto.co.jp



この報告書は、再生紙を使用しています。インキは植物油系溶剤を使用することで、VOC(揮発性有機化合物)成分を1%以下に抑えています。